

道徳通信

2学期号

ふじみ野市立駒西小学校



2学期は、子どもたちの心の教育を進めるために、研究授業を行ってきました。

各学年の取り組みを紹介させていただきます。ご家庭での話題にしてくださいませ幸いです。

1年生 	主題名	ともだちっていいな	題材名	ころはっば
	ねらい	今まで児童が考えていた友情と登場人物の心情を比較し、「友だちと進んで関わり、仲良くする良さ」を知り、色々な人と関わろうとする態度を養う。		
授業の様子 初めて見る大きな体の「いのししくん」。「いのししくんが、友達をほしいということを知ったとき、みんなだったらどうするか。」を考える場面では、「声をかけたい。」「でも、ちょっと怖そう。」と一人一人が自分の思いを発表しました。そこで、それぞれの考えを知り、葛藤する中で、友情に対する考えを深めることができました				
2年生 	主題名	みんなのものを大切に	題材名	きいろいベンチ
	ねらい	みんなが使うものを大切に、約束や決まりを守ろうとする態度を育てる。		
授業の様子 みんなの物を使うときには、どんなことに気をつけたらいいのか。約束や決まりを守ることは大切であるということを「きいろいベンチ」のお話をもとにみんなで考えました。 児童からは「みんなが使うものは大切に使う。」や「学校や公園でもルールを守っていきたい。」「ルールを守らないと、他の人の迷惑になる。」などの考えが挙げられました。				
3年生 	主題名	自信をもって正しいことを	題材名	SL公園で
	ねらい	正しいと判断したことは、自信をもって行おうとする態度を養う。		
授業の様子 「悪いことはしてはいけない」ということは分かっている。しかし、注意できなかったり、悪いことと分かっても友達に流されたりして、行動してしまうことがある。どうすれば正しい行動を取れるかということを考えました。 児童からは、「勇気があれば、みんなが自信をもって正しいことをしたり、間違っていることを注意したりすることができる。」「正しいことをしないと、気持ちよく生活できなかつたり、事故やトラブルが起きたりする。」などが挙げられました。				

4年生



主題名	みんなの場所を	題材名	日曜日のバーベキュー
ねらい	社会のきまりを守ることの大切さについて考え、公德心を大切にしようとする態度を育てる。		

授業の様子

「きまりを守ること」とはどういうことなんだろう。きまりは守っているが、なぜきまりは守らなくてはいけないのだろうということを「日曜日のバーベキュー」という物語を通して考えました。

児童からは、「だれもが気持ちよくすごすためにきまりを守る。」「一人一人がきまりを守ることでだれもが快適にすごすことができる。」などの意見が挙げられました。

5年生



主題名	公平な心	題材名	転校生がやってきた
ねらい	誰にでも同じように接することの大切さに気付き、正しい判断や正しい行動を行おうとする態度を育てる。		

授業の様子

いじめられている主人公や、それを解決しようとするクラスの子たちの行動や様子から気持ちを考え、誰にでも同じように接することの大切さについて考えていきました。

児童からは、「いじめられている子に声をかける。」「先生や家族に相談する。」「できるかどうかはわからないけど注意する。」などが挙げられました。

6年生



主題名	正直、誠実	題材名	手品師
ねらい	男の子との約束を守るか、自分の夢を叶えるために大劇場に行くか主人公の気持ちになって考えることを通して、誠実に行動するとはどういうことかを考え、明るい生活をしようとする態度を育てる。		

授業の様子

「誠実な行動とはどんな行動なのか」について、主人公の売れない手品師の気持ちになってみんなで考えました。

児童からは、「誠実とは約束を守ることだと思う。」「普段誠実に行動しているかなんて考えたこともなかったから考えていきたい。」「約束は守らないといけないけれど、自分の夢の方が大事。」などいろいろな意見が挙げられました。

こすもす学級



主題名	友情、信頼	題材名	にわのことり
ねらい	みそさざいが悩む場面を自分に当てはめて考えることを通して、友達のことを考えて行動する大切さに気づき、友達と仲良くし、思いやりをもって助け合っていこうとする心情を育てる。。		

授業の様子

主人公の「みそさざい」は、「やまがら」の誕生日に誘われますが、音楽会練習のある「うぐいす」の家に来てしまいます。しかし、「やまがら」のことが気になり「やまがら」の家に向かうお話です。児童はこれからの自分を考え、「友達が困っていたら助ける。」「もっと一緒に遊ぶ。」と発表していました。